

あたらしい時代への挑戦

# すまいる奈良2

Since2021

奈良県版学校事務グランドデザイン

ミッション

“子どもたちの笑顔あふれる  
学校づくり”

ミッション達成のためにビジョンをもって  
3つの視点から取り組もう！

ひらく

つなぐ

ささえる

ミッション：果たすべき役割  
ビジョン：実現したい将来像

月

日

曜日

日直

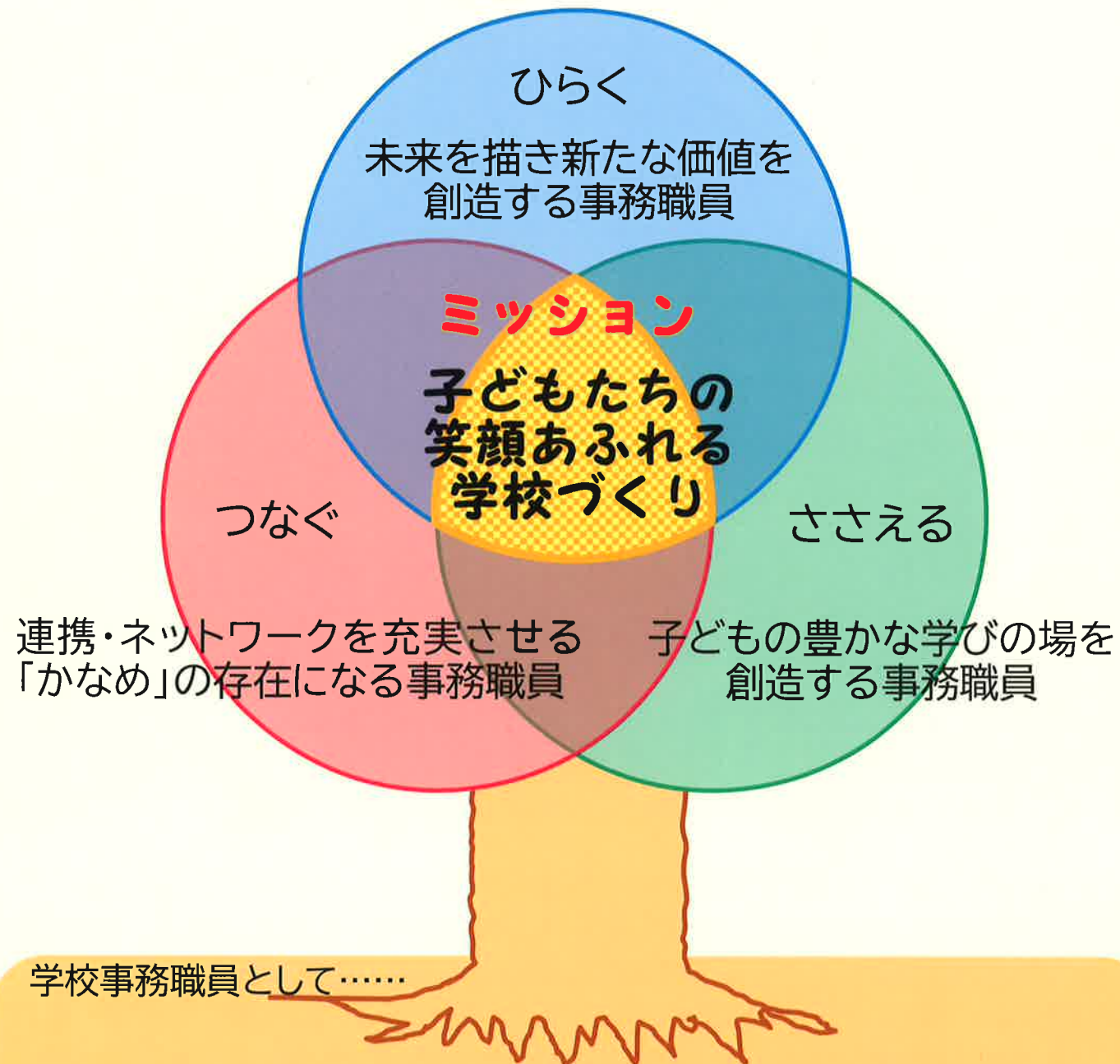
「すまいる奈良」は、新たな学校事務・学校事務職員のあるべき姿を明確にし、その実現へむけて全会員が同じ方向性を持ち、研究を進めていくために策定したグランドデザインです。

第一次研究計画「すまいる奈良」の期間が終了し「すまいる奈良2」を策定するにあたり、時代の変化とともに進化し続ける学校事務職員の職務や役割に着目し、ミッション達成にむけて取り組んでいきたい内容を見直しました。その過程では、意識改革・連携・地域を知る・基本を大切に・視野を広げるなど多くのキーワードが出てきました。そこで、これらの取組を「ひらく」「つなぐ」「ささえる」の3つの領域に整理し、「すまいる奈良」の理念とミッションはそのままに一人一人が「自ら考え行動する事務職員」として取組を進められるように考えました。

「すまいる奈良2 Since2021」が、いつも手元において活用できる「道しるべ」となることを願っています。

## ビジョン

専門性を生かして学校運営に主体的・積極的に参画し  
これからの学校づくりに貢献します



- ・学校教育を取り巻く環境の変化を前向きに受け止め、自ら考えて柔軟に対応します。
- ・教育行政職員としての専門性を高めるために、常に学び続けます。
- ・豊かな人間性や社会性、教養等を身に付け、職場内外においてより良い人間関係を築きます。
- ・学校事務という仕事に誇りをもち、使命感と責任感を持って役割を果たします。
- ・愛情をもって子どもたちに接し、保護者と信頼関係を築きます。

## ひらく

- ★ 何事にも、多角的な視点・柔軟な発想で挑戦し、可能性を広げます。
- ★ 固定観念にとらわれず、自由な発想で、課題発見・解決に努めます。
- ★ 教育行政職員としての専門性を生かした企画提案を行い、職域を超えた新たな協働を創造します。
- ★ 事務職員の視点を生かし、総合的な学校評価となるように、策定から関わります。

## つなぐ

- ★ 子どもたちのより良い学びを実現するために、コミュニケーションの幅を広げて子ども・家庭や地域・関係機関をつなぎます。
- ★ 事務職員同士が連携し協働することで世代・地域を越えてつながりを深め、思いと実践を継承していきます。
- ★ 「社会に開かれた教育課程」を念頭に、コミュニティ・スクールにおいて積極的にその役割を果たします。

## ささえる

- ★ 根拠(学習指導要領・教育課程・カリキュラム・教育目標)に基づく業務を行い、子どもたちの学びをささえます。
- ★ 子どもたちの家庭環境を考慮し、一人一人が学習に専念できる環境づくりに努めます。
- ★ 子どもたちの安心・安全な学校生活を守るため、リスクマネジメントに取り組みます。
- ★ 事務職員の立場から学校評価を分析し、組織の一員として積極的に学校改善に取り組みます。



奈良県公立小中学校事務研究会は、子どもたちの学びを支える学校事務を行うため、「標準的職務内容の定着化」「事務部組織の確立」等に取り組みながら、事務職員が積極的に学校運営に参画できるよう研究を進めてきました。

そして、「チーム学校」として協働していくために、専門性を生かしより積極的に学校運営に参画すること、また、事務をつかさどる職として自らの認識・意識・考え方も柔軟に変えて取り組むことを大切にしてきました。

これらのことを継承しながら、新しい時代に順応し、さらなる意識改革に取り組み、自ら考え実践する事務職員としてバージョンアップしていきましょう。

## あなたは自分のキャリアをどう描きますか？



学校教育目標

ひらこう！

つなごう！

ささえよう！



### 用語解説

グランドデザイン：目指すべき理念や壮大な長期計画・全体構想

キャリア：働くことに関わる「継続的なプロセス(過程)」

チーム学校：チームとしての学校。校長のリーダーシップの下、学校内外の多様な資源や人材などが一体的にマネジメントされそれぞれの専門性を生かして能力を発揮し、子どもたちに必要な資質・能力を確実に身に付けさせることができる学校

編集：グランドデザイン策定委員会 委員長 安本靖子

上田幸子 上田夏子 梅田直子 北原真登香 前田恵

竹本友吏子 西畑ひろみ 小谷英美 松井奈々

発行：奈良県公立小中学校事務研究会 会長 高橋雅代